



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社CKサンエツ

上場取引所 東

コード番号 5757 URL <http://www.cksanetu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 釣谷 宏行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 松井 大輔

TEL 0766-28-0025

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	38,605	11.4	2,041	11.2	2,734	10.4	1,540	8.2
2019年3月期第2四半期	43,585	10.9	2,299	16.7	2,477	1.0	1,423	6.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,765百万円 (5.6%) 2019年3月期第2四半期 1,671百万円 (7.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	188.83	
2019年3月期第2四半期	176.68	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	52,956	38,641	64.3	4,143.71
2019年3月期	57,396	37,053	57.1	4,029.90

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 34,049百万円 2019年3月期 32,754百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		30.00		30.00	60.00
2020年3月期		30.00			
2020年3月期(予想)				40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	4.3	5,000	1.1	5,100	2.0	3,200	3.6	393.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	8,867,000 株	2019年3月期	8,867,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	649,904 株	2019年3月期	739,204 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	8,160,134 株	2019年3月期2Q	8,056,708 株
------------	-------------	------------	-------------

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結決算財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中の貿易摩擦などにより、中国の景気が減速しました。わが国経済は、輸出と生産が弱含みで推移し、企業物価は緩やかに下落しました。また、労働力市場は、逼迫して、実質的に完全雇用の状態にありました。当社グループ(当社及び連結子会社)の主要原材料である銅の建値は、ほぼ一貫して下降局面にありました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、銅相場が前年同期と比較して低い水準であったため、売上高は386億5百万円(前年同期比11.4%減少)となり、営業利益は、銅相場が当第2四半期連結累計期間に下落したため、20億41百万円(同11.2%減少)となりました。経常利益は、デリバティブ利益を1億57百万円(前年同期は38百万円)、デリバティブ評価益を4億53百万円(前年同期は63百万円)計上したため、27億34百万円(前年同期比10.4%増加)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は15億40百万円(同8.2%増加)となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

## ①伸銅

伸銅事業では、販売量は4万9,552トン(前年同期比7.4%減少)となりました。売上高は316億55百万円(同13.8%減少)となり、セグメント損益は12億16百万円(同16.7%減少)のセグメント利益となりました。

## ②精密部品

精密部品事業では、売上高は19億66百万円(前年同期比11.0%減少)となり、セグメント損益は24百万円のセグメント損失(前年同期はセグメント利益1億39百万円)となりました。

## ③配管・鍍金

配管・鍍金事業では、売上高は49億83百万円(前年同期比7.5%増加)となり、セグメント損益は6億52百万円(同16.1%増加)のセグメント利益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は352億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億41百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金が35億90百万円、たな卸資産が16億15百万円減少したことによるものであります。固定資産は177億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億2百万円増加しました。この結果、資産合計は529億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億39百万円減少しました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は121億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ60億8百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が7億39百万円、短期借入金53億円減少したことによるものであります。固定負債は21億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円減少しました。この結果、負債合計は143億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ60億27百万円減少しました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は386億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億87百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が15億40百万円であったことによるものであります。この結果、自己資本比率は64.3%(前連結会計年度末は57.1%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,437	1,341
受取手形及び売掛金	23,094	19,503
商品及び製品	4,961	4,540
仕掛品	5,087	4,423
原材料及び貯蔵品	5,034	4,503
その他	523	970
貸倒引当金	△83	△69
流動資産合計	40,054	35,212
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,337	10,825
減価償却累計額	△5,162	△5,335
建物及び構築物(純額)	5,175	5,489
機械装置及び運搬具	21,331	21,765
減価償却累計額	△18,805	△19,268
機械装置及び運搬具(純額)	2,526	2,497
土地	6,603	6,608
建設仮勘定	426	446
その他	1,631	1,754
減価償却累計額	△1,426	△1,488
その他(純額)	204	265
有形固定資産合計	14,936	15,307
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	318	359
その他	17	17
無形固定資産合計	336	377
投資その他の資産		
投資有価証券	1,307	1,237
退職給付に係る資産	23	23
繰延税金資産	676	699
その他	63	101
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,069	2,059
固定資産合計	17,341	17,744
資産合計	57,396	52,956

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,460	5,721
短期借入金	7,600	2,300
未払金	540	90
未払費用	807	686
未払法人税等	507	920
賞与引当金	941	958
設備関係支払手形	465	593
その他	872	914
流動負債合計	18,195	12,186
固定負債		
長期借入金	42	—
繰延税金負債	349	342
再評価に係る繰延税金負債	280	280
退職給付に係る負債	1,226	1,279
その他	248	224
固定負債合計	2,147	2,128
負債合計	20,342	14,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756	2,756
資本剰余金	4,340	4,340
利益剰余金	25,877	27,152
自己株式	△769	△675
株主資本合計	32,204	33,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30	△43
土地再評価差額金	565	565
為替換算調整勘定	△36	△40
退職給付に係る調整累計額	△9	△5
その他の包括利益累計額合計	549	475
非支配株主持分	4,299	4,592
純資産合計	37,053	38,641
負債純資産合計	57,396	52,956

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	43,585	38,605
売上原価	39,204	34,510
売上総利益	4,380	4,094
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	528	509
給料及び手当	538	528
退職給付費用	13	14
貸倒引当金繰入額	—	0
その他	1,001	998
販売費及び一般管理費合計	2,081	2,053
営業利益	2,299	2,041
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	18	19
デリバティブ利益	38	157
デリバティブ評価益	63	453
業務受託料	24	24
その他	97	82
営業外収益合計	243	740
営業外費用		
支払利息	5	5
為替差損	11	10
デリバティブ評価損	20	—
クレーム補償費	7	25
その他	19	6
営業外費用合計	65	47
経常利益	2,477	2,734
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	0	—
補助金収入	35	36
特別利益合計	36	36
特別損失		
固定資産除却損	0	4
固定資産売却損	38	—
その他	3	—
特別損失合計	42	4
税金等調整前四半期純利益	2,472	2,765
法人税等	813	918
四半期純利益	1,658	1,847
非支配株主に帰属する四半期純利益	235	306
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,423	1,540

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,658	1,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	△81
為替換算調整勘定	△5	△4
退職給付に係る調整額	0	4
その他の包括利益合計	12	△81
四半期包括利益	1,671	1,765
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,427	1,467
非支配株主に係る四半期包括利益	244	298

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,472	2,765
減価償却費	672	752
有形固定資産除却損	0	4
有形固定資産売却損益(△は益)	37	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
為替差損益(△は益)	11	8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7	△13
賞与引当金の増減額(△は減少)	22	17
環境安全対策引当金増減額(△は減少)	△29	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	56	57
受取利息及び受取配当金	△18	△22
支払利息	5	5
売上債権の増減額(△は増加)	576	3,570
たな卸資産の増減額(△は増加)	358	1,603
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△13	△128
仕入債務の増減額(△は減少)	△560	△709
未払消費税等の増減額(△は減少)	△79	58
デリバティブ評価損益(△は益)	△43	△453
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△28	△155
その他	78	△65
小計	3,512	7,294
利息及び配当金の受取額	18	22
利息の支払額	△5	△5
法人税等の支払額	△1,490	△492
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,035	6,819
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△641	△1,453
有形固定資産の売却による収入	11	—
無形固定資産の取得による支出	△49	△41
投資有価証券の取得による支出	△24	△45
投資有価証券の売却による収入	0	—
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△175	95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△877	△1,445

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△560	△5,300
長期借入金の返済による支出	△119	△42
自己株式の処分による収入	130	145
子会社の自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△397	△265
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△952	△5,467
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	201	△95
現金及び現金同等物の期首残高	801	1,437
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,002	1,341

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	36,739	2,208	4,637	43,585
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,075	34	0	2,110
計	38,814	2,243	4,638	45,695
セグメント利益	1,460	139	561	2,161

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,161
セグメント間取引消去	399
全社費用	△261
四半期連結損益計算書の営業利益	2,299

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	31,655	1,966	4,983	38,605
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,843	26	1	1,871
計	33,498	1,992	4,984	40,476
セグメント利益又は損失(△)	1,216	△24	652	1,844

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,844
セグメント間取引消去	415
全社費用	△217
四半期連結損益計算書の営業利益	2,041

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。